

【様式1-1】

# 羽咋市 橋梁長寿命化修繕計画

令和7年3月

羽咋市産業建設部地域整備課

## 目次

### 【様式1-1】

1. 長寿命化修繕計画の背景と目的	1
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	1
3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針	2
4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針	2
5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期	2
6. 長寿命化修繕計画による効果	3
7. 短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果	3
8. 計画策定担当部署及び意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者	4

### 【様式1-2】

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期	5
----------------------------------	---

## 1. 長寿命化修繕計画の背景と目的

### 1) 背景

羽咋市が管理する道路橋は、現在157橋（橋長2m以上の全橋）ある。このうち、既に建設後50年を経過する高齢化橋梁は81橋（51.6%）ある。30年後には146橋（93.0%）となり、ほとんどの橋梁が高齢化橋梁となる。

このような背景から、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する費用に対し、これらの橋梁の計画的な維持管理への早期移行が課題となっている。

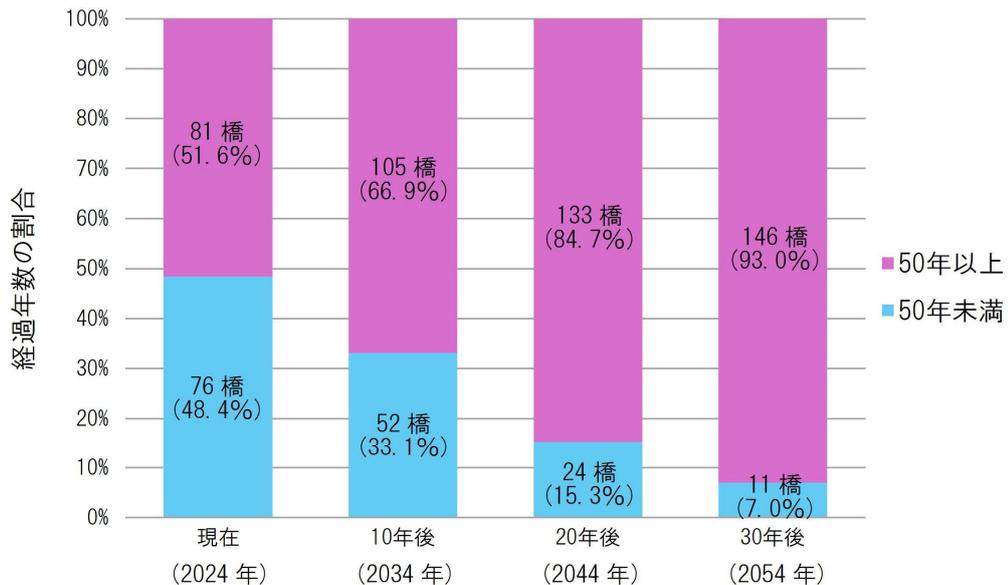


図-1 建設後50年を経過する高齢化橋梁の割合

### 2) 目的

羽咋市では、橋梁の点検や補修対策を計画的に進めることにより、橋梁の機能を確実に維持し、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保する。

従来事後保全的な管理から予防保全的な管理への転換を行い、橋梁の長寿命化による維持管理コストの縮減及び必要予算の平準化を図ることとする。

## 2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	市道			合計
	2m以上 5m未満	5m以上 15m未満	15m以上	
全管理橋梁数	61	55	41	157
うち計画の対象橋梁	61	55	41	157
うちこれまでの計画策定橋梁数	60	56	40	156
うちH21計画策定橋梁数	0	0	7	7
うちH23計画策定橋梁数	0	0	38	38
うちH25計画策定橋梁数	0	56	0	56
うちR01計画策定橋梁数	60	56	40	156

○長寿命化修繕計画の対象：  
橋長2m以上の道路橋を対象とする。

### 3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

#### 1) 健全度の把握の基本的な方針

健全度の把握については、橋梁形式、羽咋市の損傷傾向及び環境条件を十分考慮するとともに、「羽咋市橋梁維持管理マニュアル」に基づく5年毎の定期点検を実施し、橋梁の損傷を早期に把握する。

#### 2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロールや清掃などを実施する。

#### 3) 計画、実行、評価、改善のプロセスによる維持管理の実施

橋梁の定期点検を計画的に実施し、その点検結果を蓄積する。また、蓄積された点検結果は、補修対策の実施や次回点検を実施する際に継続して活用していく。

### 4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

健全度の把握および日常的な維持管理に関する基本的な方針とともに、予防保全的な修繕等の実施を徹底することにより、修繕・架替えにかかわる費用の大規模化および高コスト化を回避し、コストの縮減を図る。

また、橋長5m未満の小規模橋梁は、構造が簡易で架替えや仮橋の設置が容易であるため、職員による日常パトロールや定期点検により当面の安全性を確認し、架替えを前提とした維持管理を行いコストの縮減を図る。

### 5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

様式1-2による

## 6. 長寿命化修繕計画による効果

橋梁長寿命化修繕計画を策定することにより、以下の効果が期待できる。

- 今回計画を策定した157橋については、計画的に修繕することにより延命化が期待される。
- 修繕計画を策定した157橋の修繕及び架替えに要する費用については、今後50年間で約106億円→約58億円となり、約50億円の維持管理コストの縮減が見込める。

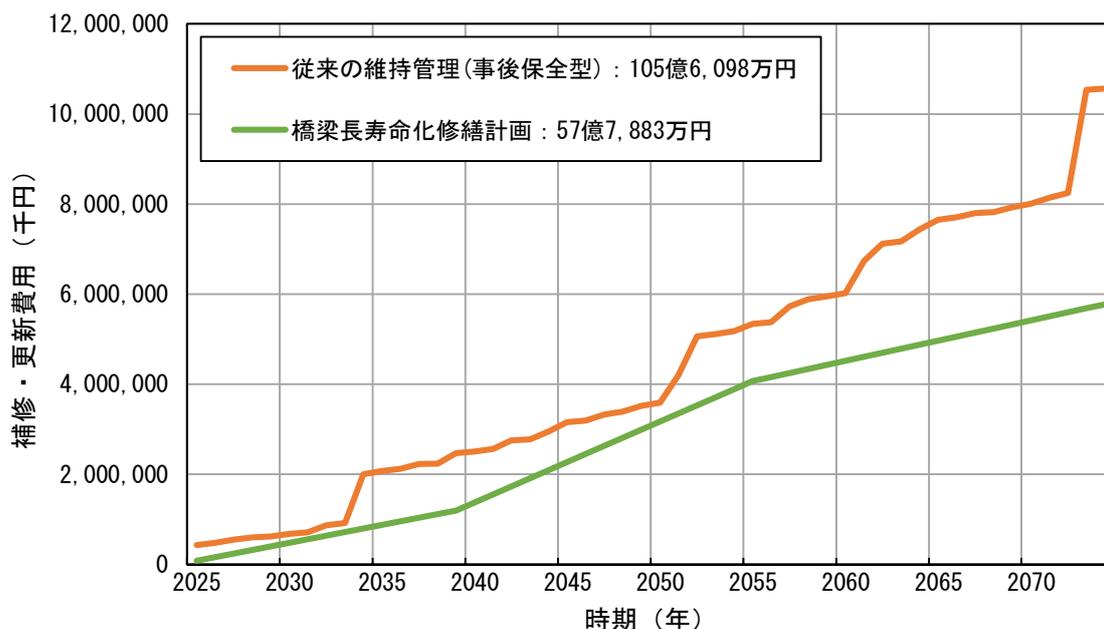


図-2 今後50年の維持管理コストの比較

## 7. 短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果

### 1) 集約化・撤去

架橋からの時間経過による老朽化の進展に加え、周辺人口の減少等により利用者が限られる橋梁について、10年後以降を目途に集約・撤去することで、24,097千円/50年のコスト縮減を目指す。

### 2) 点検費用縮減

羽咋市の管理する橋梁は、令和5年度に2巡目の定期点検を完了している。

現状、4橋を簡易点検とすることで4,376千円/50年のコスト縮減となっている。また、5m未満の橋梁57橋について直営点検とすることで、簡易点検を実施する場合と比較して164,559千円/50年のコスト縮減となっている。

次回以降の点検では、現在、通常点検を実施している橋梁のうち健全性がIである53橋の点検を簡素化することで、98,192千円/50年のコスト縮減を目指す。また、橋面積が大きい橋梁について、新技術等の活用を検討し、さらなるコスト縮減を目指す。

## 8. 計画策定担当部署及び意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

### 1) 計画策定担当部署

羽咋市産業建設部地域整備課 TEL 0767-22-1119

### 2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

金沢工業大学 工学部環境土木工学科 田中泰司 教授